

知られていない・伝わっていない・活かされていない地域資源活用
地域おこし協力隊の3つの活動範囲

【中小零細事業者の為の経営支援】
 事業戦略の見直しや IT 導入
 SDGs×CSV ワークショップ
 一次産業の活性化支援

地域つながる企画室

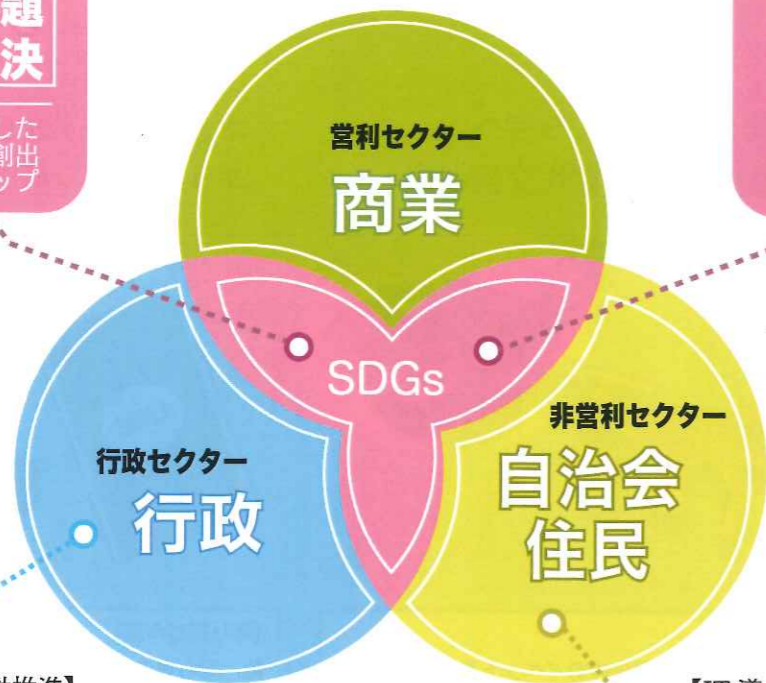
課題抽出 → 課題解決

お寺を活用したプロジェクト創出ワークショップ

地域つながる企画室

Public Relations つながる広報

ON AIR ラジオ マップ SNS



【組織横断しながら地域活動推進】
 地域 ICT 導入支援
 子育て・教育・福祉・産業振興・離島振興
 観光による諸島の魅力作り活動

【IT 導入支援や多世代交流促進】
 街づくり活動を見える化支援
 参画型の街づくりに向けた IT 支援
 社会共創の為のワークショップ開催

酒販業を営む家業で感じたことが自分の活動に

1999年、ビール会社から実家業に戻る。そこでは幼い頃、地域で活躍していた酒屋さんの淘汰の姿を目の当たりにしました。元々はこういった業種店は地域の自治活動も担っていたりで地域を支えていた存在。私は便利な世の中で大切なモノが失われているのではという問題意識が生まれ、自分で出来る事で役に立てる仕事作りをしようと、2010年起業。

「IT を通じて地域の温かいコミュニケーション」

IT 時代となり、様々な情報を一瞬で入手出来る現代ですが、しかしながら身近な暮らしの地域の情報は意外と見つけれないものです。また IT 社会について行けない人々の存在も顕在です。そこで IT に不安を感じる方々の不安解消という人に寄り添う「あったかデジタル活動」をスタートしました。

活かされていないモノに目を向けて、新たなまちづくりへ！

「あったかデジタル活動」は IT に不安を持つ方の技術的・精神的なサポートを行うと共に地域の必要な情報を「地域力」で見える化し、人の往来や経済振興を図ることを目的に進めてまいります。活かされていない地域の資源(人・モノ)を活かしていく事で、本当の「まちづくり=人づくり」に繋がるものと考えております。どうぞ宜しくお願いいたします。

地域おこし協力隊 平岡顕治

PROFILE

KENJI HIRAOKA
 平岡 顕治



- 1973年 広島県福山市生まれ(47歳)
- 1989年 福山誠之館高等学校 卒業
- 1996年 広島経済大学卒業～在学中：米国アトランタ短期留学
- 1996年 麒麟麦酒株式会社 横浜支社 マーケティング企画
- 1999年 福山酒販株式会社
- 2002年 株式会社ヒラオカ 常務取締役～2010年退職
- 2011年 株式会社あすティブ創業
- 2015年 NPO 法人ひとまちスタジオ設立 理事長
- 2018年 合同会社ヒトマチテラス設立 代表者
- 2018年 グロービス経営大学院入学 在学中
- 2020年 笠岡市地域おこし協力隊嘱託 高島
- 2020年 FM 福山ラジオパーソナリティ(地域つながる企画室)
- 2020年 SDGs ビジネススクール入学

所属団体

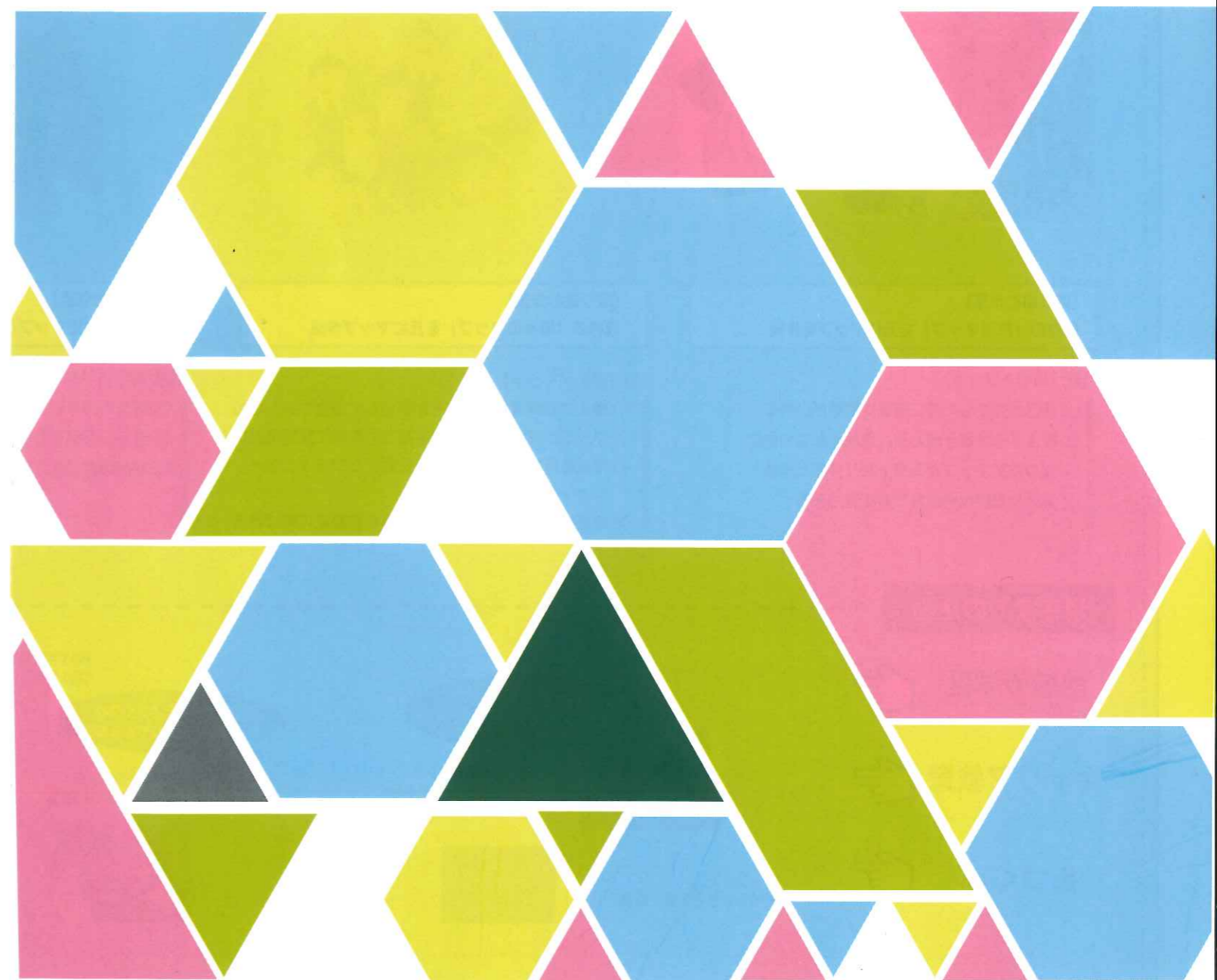
- ・一般社団法人せとうちドローン推進協議会
- ・一般社団法人教育 DMO
- ・一般社団法人飛鳥学園
- ・株式会社ラックス学院



出掛けたくなる街 KASAOKA
 身近な地域の情報の見える化活動

KASAOKA 2021

まちづくりトリセツ
 地域おこし協力隊 平岡顕治



輝く未来のかさおかへ

新たな生活様式に対応出来る「かさおか街づくり5つの支援メニュー」

どこに居ても安心の
防災マップ導入支援

1

いつでもどこにいてもスマホで
見える地域の安心マップ作り！



【取り組む作業】
既存の「防災マップ」を元にマップを作成

【取り組むメリット】

- ① 修正が発生した時に簡単に変更が出来る。
- ② 導入する地域が増えると地域みんなの役に立つ防災マップが出来上がり共有出来る。
- ③ 県外や笠岡以外の方でも閲覧出来る

お出かけが楽しくなる！！
生活&景観マップ導入支援

2

地域の人しか知らない地域
スポットを共有し楽しもう！



【取り組む作業】
既存の「種々のマップ」を元にマップ作成

【取り組むメリット】

- ① 導入する地域が増えるのが暮らしに役立つみんなのマップが完成！地域情報を誰でも簡単に閲覧可能に。
- ② 地域を見つめる機会が世代を超えたコミュニケーションの機会に繋がる。
- ③ 地域に引っ越してきた方や域外の訪問者に喜ばれる。

地域の言い伝えや歴史を
未来に残そう歴史マップ

3

大切にされてきた地域の
歴史を世代を超えて遺そう



【取り組む作業】
既存の「歴史マップ」を元にマップ作成

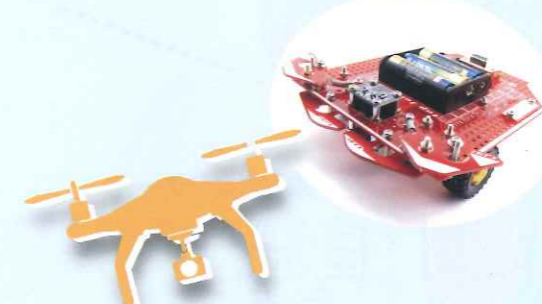
【取り組むメリット】

- ① 笠岡市内外の方に見てもらえる観光マップに！
- ② 教育の現場でも使える歴史遺産マップに！
- ③ 地域の歴史を大切にできる視点が生まれる！

ドローンやロボット
で多世代交流促進

4

町内会や子ども会への
加入促進に世代交流促進



【取り組む作業】
既存の地域行事に親子向けのイベントを取り入れる！

【取り組むメリット】

- ① 普段は町内会や子ども会に参加したことが無い方が来てくれて、関心をもってもらえる機会に！
- ② 学校では体験出来ない学びの場を通じて自信をつける機会に
- ③ 三世代が楽しめる（子ども→親→祖父母）

子ども～お年寄りまで
地域のやさしいIT環境

5

本を読んでも分からない！スマホ超入門
からオンライン町内会までサポート



【取り組む作業】
超・初心者へのスマホ超入門講座を開催企画する！

【取り組むメリット】

- ① スマホを使えないという不安がなくなり、地域へ参画しやすくなる。
- ② スマホを通じた様々なおしゃべりの場と課題抽出の機会となる。
- ③ 情報発信することで地域に関心を持ってもらえる。また、町内会等で活用できるコミュニケーションのツールとなり、地域に参画しやすくなる。

現在までの活動

地域や学区

キャリア教育

街づくり

ペンライトアート
イベントを各地域で開催

起業するってどーいうこと？
自分らしい生き方ってどーいうこと？

キャリア教育イベント
「ひとまち超人ロケット号」

子どもたちにモノづくりの
楽しさ感動を感じてもらおう！

社会教育イベント
「GAIA EXPO」開催



自分のなりたい将来の姿を
ビジョンマップとして描く！

超入門にこだわった
簡単スマホ講座を各地で開催！

町内会等への加入促進の
為のパンフレットを住民と作成！

日吉台学区
ガイドブック作成

SDGs ワークショップ開催！
個々の想いをカタチに（福山市共催）



福山みらい共創塾 2019

2010

独立・起業
パソコン・スマホ講座

2014

NPO 法人設立

2015

ロボット制作やプログラミング

2016

女性のIT学習会

2017

こども未来創造大学
不登校児童や発達に特性のある児童支援

2018

通信制高校
就労支援活動

2019



地域おこし協力隊

2020